

広報

すいどう

No.222

令和7年4月1日

高知市上下水道局

〒780-8087 高知市針木北一丁目15-20

料金についてのお問い合わせ ☎832-1132

上下水道局へのお問い合わせ ☎821-9200

〔経営理念〕
水に感謝
人に感謝
自然に感謝
めぐる水を大切に、
安全・安心な暮らしを
支えます。

上下水道局
facebook

災害対策・イベント・
お役立ち情報などを
発信しています。



特集

高知市水道通水100周年

令和7(2025)年4月に高知市の水道事業は100周年を迎えました。

これまで水道事業を支えていただいた皆さまへの感謝の気持ちを胸に、
これからも皆さまの生活を支える安全・安心な水道水をお届けするために
全力で取り組んでいきます。

特集

高知市水道通水100周年

高知市の水道事業は、大正14(1925)年の創設以来、市域の拡張や人口増加、産業及び経済活動の発展、生活水準の向上などによって増大する水需要に対応するため、昭和7(1932)年から平成10(1998)年にかけて4期にわたる拡張事業を行い、市民生活に不可欠なライフラインとして「安全でおいしい水」を皆さまにお届けしてきました。

令和7(2025)年4月に創設100周年を迎える高知市の水道事業は、急速に進む人口減少への対応や施設の老朽化対策、切迫する南海トラフ地震への対応など、新たな局面を迎えています。

次の100年、さらにその先に向けて、これまで皆さまと築いてきた「安心」と「信頼」を未来につなぐために「変わりゆく時代への挑戦」を続けていきます。

水道通水100周年
特設ページは
こちらから
ご覧ください。



とさうおっち

水道を未来へつなぐために

令和4年に針木浄水場から九反田配水所を結ぶ送水幹線二重化事業が竣工しました。

この送水幹線は本市の約3分の2の給水人口(約20万人)に送水している最重要管路であり、既にあった送水幹線が地震などにより壊れても、耐震性のある新しい送水幹線で水を送ることができます。



耐震管の埋設

棧橋通三丁目の旧庁舎は、長期浸水区域にあったため、南海トラフ地震発生時には、津波被害や長期浸水により庁舎機能が喪失し、発災後の応急給水活動などに影響を及ぼすことが想定されていました。

そこで、令和5年3月に針木浄水場北側用地へ移転し、災害時に必要となる本部機能・備蓄機能・受援機能を集約することで、災害対応力の向上を図りました。



上下水道局本庁舎



水の忍者スイドーくん

水道事業の発展に携わった先人たちの尽力と、市民の皆さまのご理解・ご協力により、100周年を迎えることができました!

令和7年	令和5年	令和4年	平成30年	平成29年	平成26年	平成23年	平成10年	平成6年	昭和61年	昭和57年		昭和54年	昭和50年	昭和44年		昭和42年	昭和31年	昭和21年	昭和20年	昭和9年	大正14年	
2025	2023	2022	2018	2017	2014	2011	1998	1994	1986	1982		1979	1975	1969		1967	1956	1946	1945	1934	1925	
4月	3月	9月	2月	3月	4月	1月	3月	7月	11月	3月		6月	3月	3月	10月	3月	1月	12月	12月	7月	5月	4月
水道通水100周年	災害対応拠点の整備 (上下水道局本庁舎を針木へ移転)	送水幹線二重化事業竣工	「高知市水道事業基本計画」策定	旭浄水場更新事業竣工	上下水道局設置 (下水道部門を組織統合)	料金お客さまセンター開設	第四期拡張事業竣工 計画給水人口 31万1千4百人	「高知市水道事業総合計画」策定	大渡ダム完成	上水道給水人口が25万人を超える		高知分水事業上水道通水開始	針木浄水場完成	早期浦ダム完成	浄水施設増強工事竣工	第三期拡張事業竣工 計画給水人口 20万人	鏡ダム完成	第二期拡張事業竣工 計画給水人口 12万人	昭和南海地震	高知市大空襲	第一期拡張事業竣工 計画給水人口 8万人	上水道創設工事竣工・通水開始 計画給水人口 4万人

安定期

飛躍期

発展期

困難・再建期

創設・成長期



針木浄水場

飛躍期
県都である高知市への人口集中はめざましいものがあり、これまでの鏡川に加え、市域外の河川・仁淀川水系大渡ダムに新たな水源を求め、昭和44年から《第四期拡張事業》を実施することとなりました。その後、当初計画にはなかった吉野川水系早期浦ダム関連の高知分水事業を先行するなど、3度の事業計画の変更を経て、平成10年3月によりやく竣工しました。



地震で決壊した葛島堤防



戦災で焼けた文化ビル(野村デパート)は地震により崩壊

困難・再建期
戦災により給水人口は激減し、また昭和21年に発生した昭和南海地震は配水管に重大な打撃を与え、同時に、地盤沈下による深刻な飲料水不足をもたらしました。
復旧・復興とともに水の需要も急上昇の兆しを見せ始め、昭和25年には給水人口は戦前の水準を越す勢いになり、《第二期拡張事業》を実施することになりました。



大正13年4月 送水管埋設工事

創設
高知市における上水道の誕生は、大正14年4月。全国で56番目、四国では高松市に次いで2番目のことでした。

創設

創設時に建設された旭浄水場は「近代水道百選」にも選ばれているんだ!



じゃぐっさん



旭浄水場(更新後)

安定期
創設以来、機器更新・増強により稼働を続け、高知市の水道を支え続けた旭浄水場の全面更新事業が平成29年に完了し、耐震化された新施設による稼働を開始しました。



配水管海底布設工事(種崎側から配水管を沈設)

発展期
昭和32年度末の高知市の給水人口は約12万人にのぼっていました。明らかに水が足りませんでした。明らかに水が足りませんでした。そこで、昭和33年4月から42年3月にかけて《第三期拡張事業》を実施することになりました。
重点事業は、鏡ダム建設に伴う水利権の上積みと、取水・導水・浄水施設の拡充・強化、さらに市内一円に水を給水するための配水管の整備などでした。



旭浄水場

成長期
県都としての高知市は、周辺町村の合併、郡部からの人口流入などによってめざましい勢いで成長していきました。
昭和6年度の人口は創設当時の2倍強となり、《第一期拡張事業》を行うこととなりました。

上下水道局からののお知らせ

今年が高知市水道
通水100周年です!

第67回水道週間関連行事

水のふるさとフェスティバル2025

日時 6月1日(日) 10:00~15:30
場所 東洋電化中央公園

水道週間にあわせて開催しています
「水のふるさとフェスティバル」。
見て、触れて、遊べる上下水道体験コーナーや、
水源流域の物産店など、盛りだくさんの内容で、
皆さまのお越しをお待ちしております。

体験コーナーは
すべて無料!
水源流域の
おいしいもの
たくさんあるよ!



マスコットキャラクター
とさうおっち

上下水道無料体験
コーナー



バックホー乗車



ちびっ子配管工



ミニSL

水源流域の物産店



楽器演奏などの
ステージイベント



写真は第66回の様子です。

お問い合わせ 企画財務課 ☎821-9230

貯水槽水道のメンテナンスをお願いします

貯水槽水道の水質および
施設の管理は、設置者または
管理者の責任です。

⚠️汚染事故の例

- ・タンクのひび割れから汚水が流入した。
- ・タンクのふたが開いて虫や鳥のふんなどが入った。
- ・通気孔等の防虫ネットが破れ、タンク内にボウフラが発生した。
- ・掃除をしないため、水あかやサビなどがたまっていた。

1年に1回は、受水タンクおよび高置(架)タンクの清掃、
貯水槽水道の点検と水質の検査を行ってください。

注意

ビルやアパート、マンションなどで
広く用いられている貯水槽水道は、日頃
の管理を怠ると思いがけない水質汚
染につながるおそれがあります。

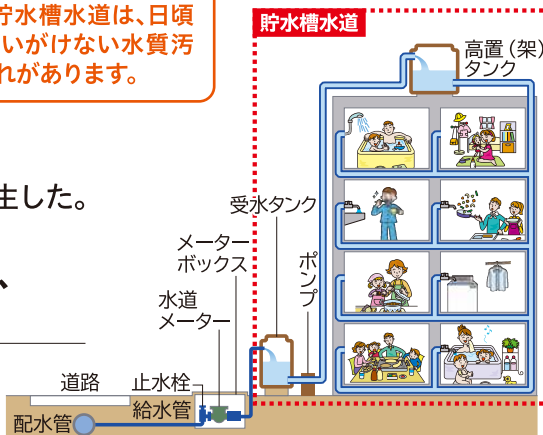
お問
い合
わせ

高知市保健所生活食品課

☎822-0588

管路管理課 水道維持修繕担当

☎821-9236



市有地売り払いのお知らせ

高知市上下水道局管理用地(棧橋通四丁目倉庫)を売り払います。
詳しくは上下水道局総務課のホームページをご覧ください。

お問
い合
わせ

上下水道局総務課

☎821-9207

